

製品名: モノメチルヒストン H2B (Arg79) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe04022**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	メチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質を含む液体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW:14 kDa; Observed MW: 14 kDa

抗原情報

遺伝子名	H2BC21
別名	H2BR79me; H2B; H2BQ; GL105; H2B.1; H2BFQ; H2BGL105
遺伝子 ID	3018
SwissProt ID	P33778
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成メチル化ペプチド

背景

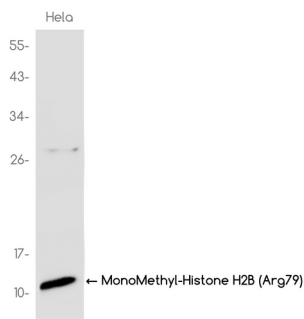
ヒストンは、真核生物の染色体繊維のヌクレオソーム構造を担う基本的な核タンパク質です。4つのコアヒストン

(H2A、H2B、H3、H4) はそれぞれ2分子ずつで八量体を形成し、その周囲に約146bpのDNAがヌクレオソームと呼ばれる繰り返し単位に巻き付いています。リンカーヒストンであるH1は、ヌクレオソーム間のリンカーDNAと相互作用し、クロマチンを高次構造に凝縮する役割を果たします。この遺伝子はヒストンH2Bファミリーのメンバーをコードし、保存されたステムループ終結モチーフとポリA付加モチーフを用いて2つの転写産物を生成します。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



モノメチルヒストン H2B (Arg79) 抗体を使用した HeLa 溶解物中のモノメチルヒストン H2B (Arg79) のウエスタンブロット分析。